

理工系人材の枯渇危機をどう乗り越えるか？！

15 歳からの キャリアパスを考える

3月16日(日) 13:30-17:30

東京理科大学野田キャンパス K201 会場 (講義棟 2 階)
会員に限らずどなたでもご参加いただけます。



技術革新スピードが加速している現代において、それを支える理工系人材に対する企業のニーズが高まっています。一方で、理工系を選択する若者の減少やジェンダーダイバーシティが進まない状況が続いており、需要に対する人材の不足が深刻な問題となっています。

本シンポジウムは、理工系のキャリアパスをテーマに、文理選択や進路選択の過程で何故理工系分野が敬遠されてしまうのか？その原因を探り、学会として何ができるかを参加者の皆さんと議論する場にしたいと考えています。講演では、高校および大学関係者の視点から学生のキャリアビジョン・キャリアパスの現状をお話しいただくとともに、企業の方から理工系人材への期待や実際のキャリアパスについてご紹介いただきます。パネルディスカッションでは、招待講演の講師に加え、大学及び企業研究者、現役の大学院生を交えて、理工系キャリアパスについて様々な視点から議論し、理工系人材が活躍するために必要な取組みについて探っていききたいと思います。

13:30-13:35
開会挨拶・企画主旨説明 田中あや (NTT 物性科学基礎研究所)

13:35-13:40
応用物理学会長挨拶 木本 恒暢 (京都大学)

13:40-14:10
招待講演「豊島岡女子学園中学校高等学校の理工系選択の現状や取り組み」
豊島岡女子学園中学校・高等学校 校長 竹鼻 志乃

14:10-14:40
招待講演「大学の理工系学生の人生ビジョン作りとキャリアパスへの第1歩」
奈良国立大学機構 理事長 榊 裕之

14:40-15:10
招待講演「企業就職後の理工系人材のキャリアパス」
NTT 情報ネットワーク総合研究所 所長 辻 ゆかり

15:10-15:30
休憩 (会場近くにお菓子とお飲み物をご用意しています)

15:30-
講演に対する質疑応答
パネルディスカッション司会：田中あや

パネリスト：招待講演講師、大学院生、西山伸彦 (東京科学大学)、石井裕子 (NEC)